

# 間接材購買改革プロジェクト及び 間接材購買システム「Ariba」導入の目的

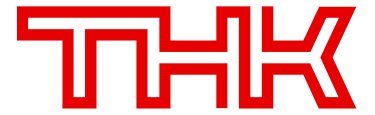
THK株式会社

この度THKは、間接材購買改革の一環として、間接材購買システム「SAP Ariba（以降Ariba）」を導入する運びとなりました。対象となる間接材購買品目（後述）は今後、Aribaで発注を予定しております。

サプライヤ様におかれましては今後、アカウント登録後、Aribaを利用して業務を行って頂く予定にしております。ご理解・ご協力賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

※「SAP Business Network（以降BN）」の旧名称「Ariba Network（AN）」が資料やシステムに一部混在している場合がございます。  
そのような表記は、今後徐々に旧名称からSAP Business Networkへと統一される想定です。

# Ariba経由で購入する品目の具体例 <間接材①>



- 間接材とは（当社定義）：**主要材料・補助材料を除いた、製品に直接組み込まれないモノやサービスと定義しております。**

事務消耗品



工具・器具・備品



保護具・保安用品



梱包資材



化学薬品・潤滑油・産業ガス



プリンター・複合機リース



PCリース



# Ariba経由で購入する品目の具体例 <間接材②>



- 間接材とは（当社定義）：**主要材料・補助材料を除いた、製品に直接組み込まれないモノやサービスと定義しております。**

清掃・緑地整備



翻訳・通訳



人事サービス（健康診断・引越等）



人材派遣



試験研究・開発



倉庫保管



リクルーティング





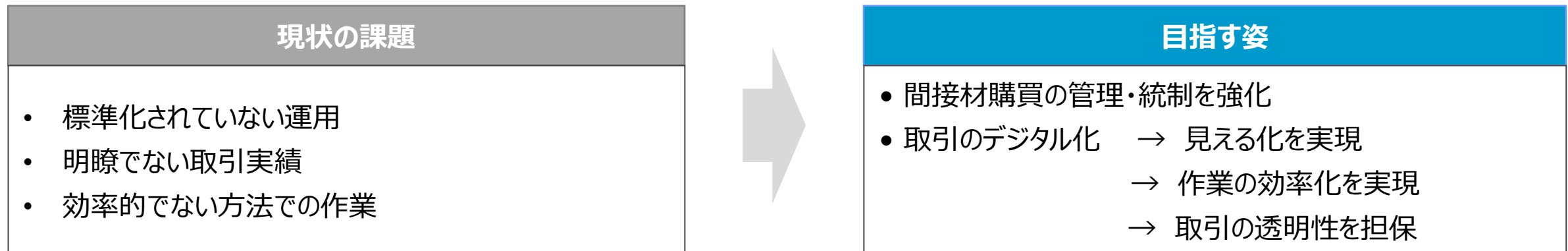
## 間接材購買改革とは？

- 各部門・拠点毎に購買業務を行ってきた間接材に着目。
- THKの購買活動における間接材取引額は、直接材に引けを取らない額。
- 拠点毎に統一されていない、非効率な方法で業務対応していないか。

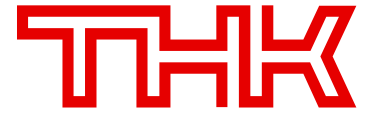
**見積り段階よりデジタル化する事で、業務の効率化・取引の見える化・管理統制の強化を実現する**

## 間接材購買改革の目的

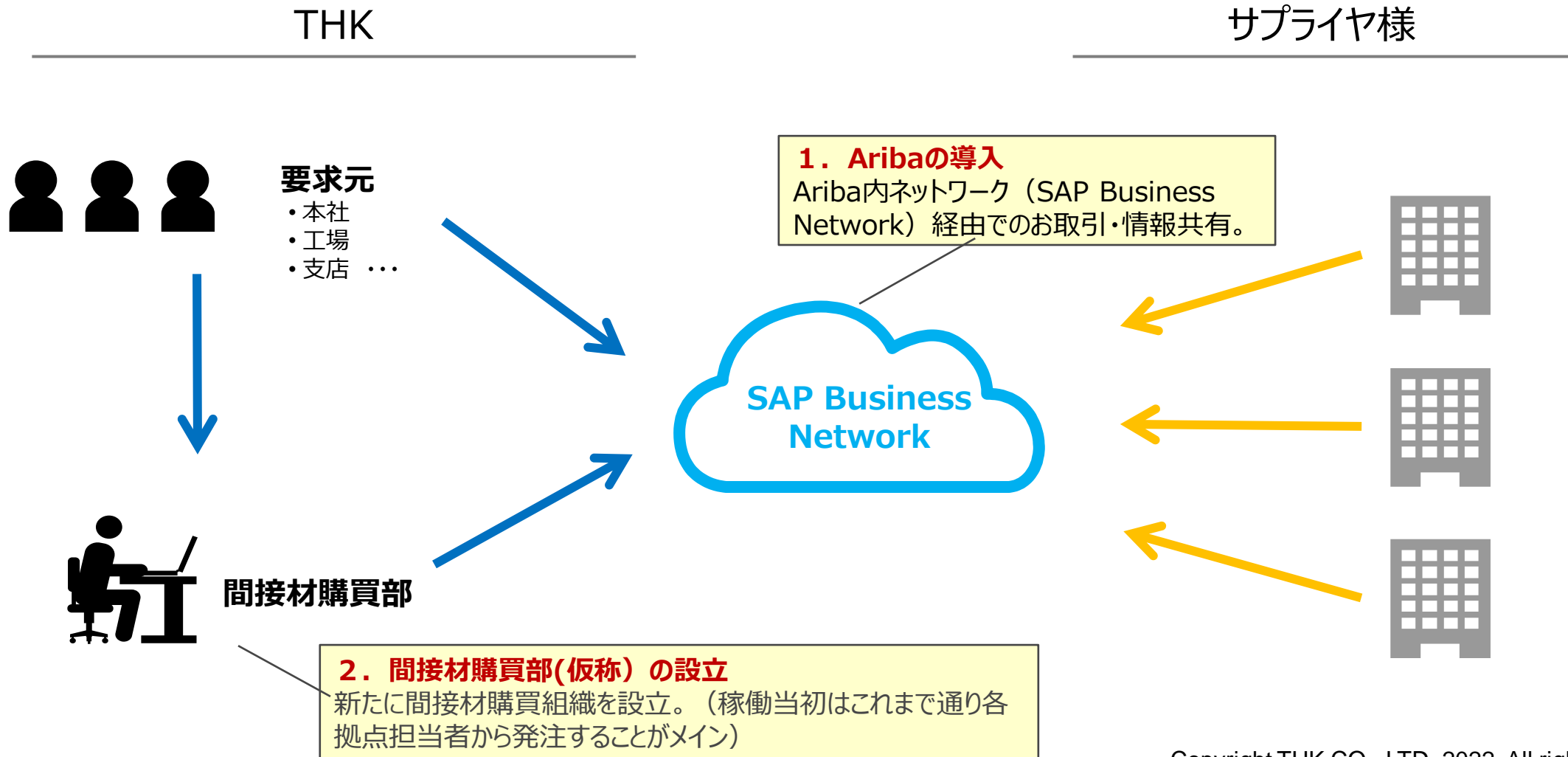
- 間接材購買における購買手段の統一化を実現し、サプライヤ様・THK 双方の業務を効率化。
- Aribaを導入し、上記課題の解消と、DXの推進・透明性の担保・業務効率化の実現を目指す。



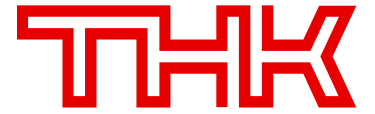
# 間接材購買改革による主な変更点



- 間接材購買改革プロジェクトによる主な変更点は ①Aribaの導入 ②間接材購買部(仮称)の設立 の2点。



## 注意：Ariba以外での間接材発注について



- 間接材購買は原則Ariba利用を想定しておりますが、ユーザーの混乱を防ぐためオフライン(書面)での取引を継続する場合も御座います。
- 一部サプライヤ様にご利用頂いておりますTrade Shiftにつきましては、Aribaに置き換えとなる為利用停止いたします。

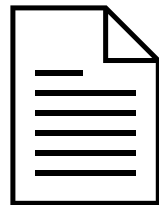
### サプライヤ様にお願いする今後の対応

Trade Shift



**利用停止**

オフラインで発注



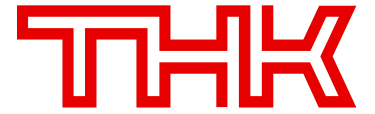
従来通りのご対応をお願い致します

Aribaでの発注



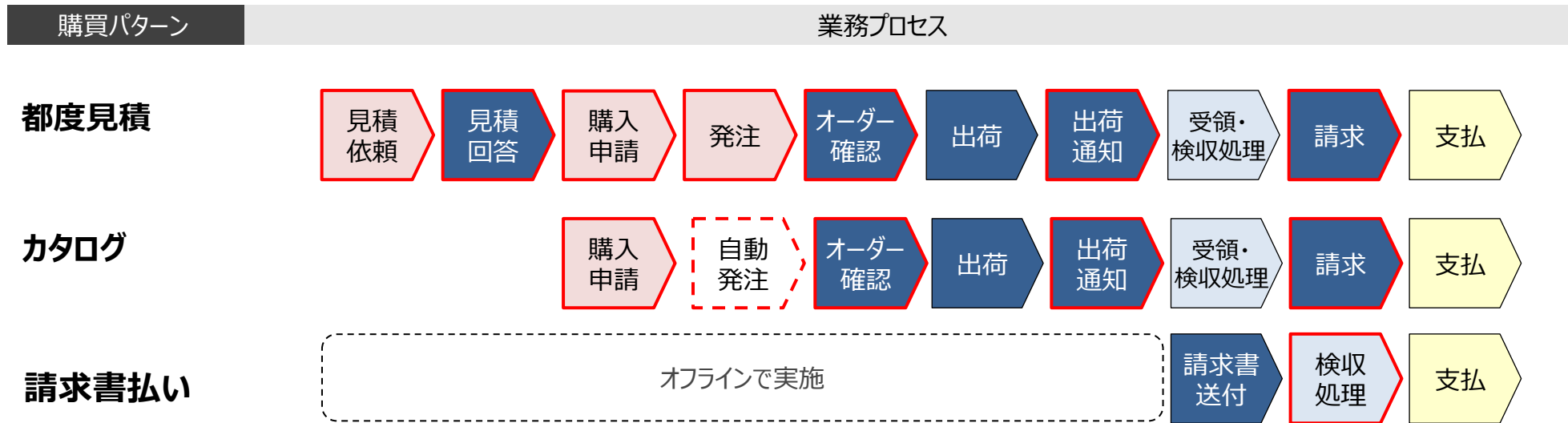
Aribaでご対応をお願い致します

# Aribaを使用した新購買プロセス



- 2023年1月稼働時における間接材購買プロセスパターン「都度見積」「カタログ」「請求書払い」の3通りです。

※赤枠はAriba上で処理を行う業務



↑ 稼働時の購買パターン

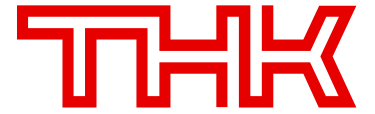
↓ 稼働後徐々に運用開始

**契約参照請求**



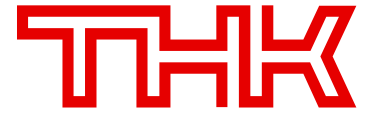


# Aribaで取引を行う間接材品目一覧（1/4）



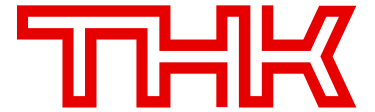
THK大分類	THK中分類	THK小分類	説明文
設備装置	設備	機械・装置	プレス機、射出成形機、溶接機
		機械・装置（試験機・測定機）	試験機・測定器（反り歪測定台など）
		金型	金型
		建物・建物附属	建物修繕費など
		工具（金型以外）	ねじ締めドライバー、ネジキリホルダー、チャックなど
		車輛	車輛（トラック、クレーンなど）
		その他設備装置等	他に分類できない製造、機器、工具、スペアパーツ（MEBTS）アイテム全般、IT系の固定資産案件も含む
役務	メンテナンス・サービス	生産設備メンテナンス	最大耐用年数使用するために、機器、機械、またはシステムの一部を指定された操作可能な状態に保持または修繕するために必要な活動
		その他サービス・測定器校正	製造過程に使用する部品・工具等の製造・メンテナンスおよび物品リース
ファシリティマネジメント	事務用品	事務用消耗品	紙、ペン、テープ、トナー、ハードコピーの書籍/雑誌、定期購読/出版物の購入、オフィス用の花、日用品、制服など。
MRO	消耗品	工場消耗品・治具	MRO物品、工場消耗品
		作業消耗品	プリンター・スマホ・バーコードリーダー・台車・ウエス【人の作業による消耗】
		検査消耗品	測定器・検査機器・測定器校正【検査に関する消耗】
		試験研究費	研究用消耗品
		化学薬品・潤滑油・産業ガス	工業用化学品およびガス
		保護具・保安用品	安全製品、安全設備、消防設備、呼吸器、耳栓、手袋、救急用品、安全服、検出装置・警報器、硬質帽子、安全眼鏡
		機械・設備用補修部品	機械部品、精密部品、モーター、ベアリング、ベルト、ガイド
		工具・器具・備品	ドリル、ブランク、ラウンド、ボーリングバー、ブローチ、ソーブレード、ツールビット
	その他消耗品・印刷物	その他MRO物品	
	梱包資材	緩衝材・保護材・その他	ストレッチラップフィルム、シュリンクラップ、セキュリティシール、包装フィルム、ブリスターパック、吸収体
梱包箱・化粧箱・木箱		ダンボール・段ボール箱	

# Aribaで取引を行う間接材品目一覧（2/4）



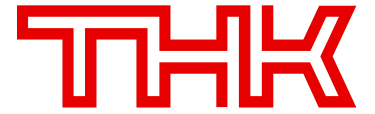
THK大分類	THK中分類	THK小分類	説明文
IT	ITハードウェア	PCリース	PCとノートパソコン機器
		その他ITハードウェア	その他のITハードウェア製品
	ITサービス	プリンター・複合機リース	複写機、プリンター、複合機、ファクシミリに関連するサービス
	ITソフトウェア	ソフトウェア（全般）	ソフトウェアライセンス
	IT通信	IT通信（全般）	Web/映像/音声会議
	ITサービス	システム開発・運用・保守	システム導入のためのアドバイザリーサービス、戦略、アーキテクチャ、運用、導入計画と開発
		クラウドコンピューティング	クラウドサービスとしてのITリソースサービス
その他ITサービス		他のサービスカテゴリーに当てはまらないサービス	
役務	サービス	清掃	オフィス、研究室、トイレ、会議室、食堂などを含むプライベート空間のすべての清掃およびゴミ収集費用
		人的警備	警備サービス
		産業廃棄物	廃棄物処理
		フードサービス	標準的なケータリングサービスを提供するカフェテリア、自動販売機、備品/消耗品、ケータリングサービス
	附帯設備メンテナンス	緑地整備・道路補修	造園、除雪、ガレージ/駐車場、舗装と歩道、道路、外周清掃/道路とグラウンドの活動にかかる全ての費用
		その他ファシリティサービス	オフィスサービス、ファシリティサービス、ワークプレイスマネジメントなど、総合的な施設の管理やその他関連サービスの提供に関連する活動
		附帯設備メンテナンス・電気部品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋根の葺き替え、カーテンウォール、レンガの補修、フェネストレーション（窓やドア）の交換など。</li> <li>・幹線・高圧電気系統の修理・メンテナンス</li> <li>・エレベータの保守点検・修理</li> <li>・火災・生命の安全に関する修理とメンテナンス、HVACシステムの修理とメンテナンス、配管システムの修理とメンテナンス</li> </ul>
ロジスティクス	輸送	海上輸送（輸出入）	海上輸送
		航空輸送（輸出入）	航空輸送
		業務委託（物流）	構内物流委託
		国内輸送	国内コンテナ輸送・国内トラック輸送
		倉庫保管	倉庫

# Aribaで取引を行う間接材品目一覧 (3/4)



THK大分類	THK中分類	THK小分類	説明文
マーケティング	広告・クリエイティブ	広告代理店 (レガシー)	広告代理店費用
	デジタル	広告代理店 (デジタル)	Webサイト、バナー、ソーシャル、モバイルなど、さまざまなチャネルにおけるデジタルエンゲージメント戦略の立案、リード、最適化を行う場合の広告代理店費用
	販促品	販促品 (全般)	従業員やお客様に配られるブランド商品
	スポンサー	出展費	展覧会、展示会出展費用
	印刷物	印刷物 (全般)	マーケティング・コミュニケーションに使用される印刷物のデザイン／グラフィック・サービスおよび制作を含む
ファシリティメンテナンス	ユーティリティ	ガス	ガス、灯油
		上下水道	上下水道
		電力	電気、再生可能エネルギー (太陽光、風力、バイオガス)
フリート	車両	車両レンタル・リース	車両および機器のレンタルサービス
	フリートサービス	車両維持・修理点検	車両の維持管理を行うサービス
	給油・燃料	ガソリン・軽油・重油	レポーティングサービスも含めた給油カード
不動産関連	不動産	不動産 (全般)	購買・取引管理 (駐車場、家賃、その他賃料)
トラベル	旅費	ホテル	ホテル料金の交渉 - 1年サイクル (9月～12月) での対応が望ましい。
		鉄道	鉄道 (公共および民間)、会社がスポンサーとなっているオフィスへの往復交通費を含む。
		航空券	航空旅行、チャーター便サービス

# Aribaで取引を行う間接材品目一覧（4/4）



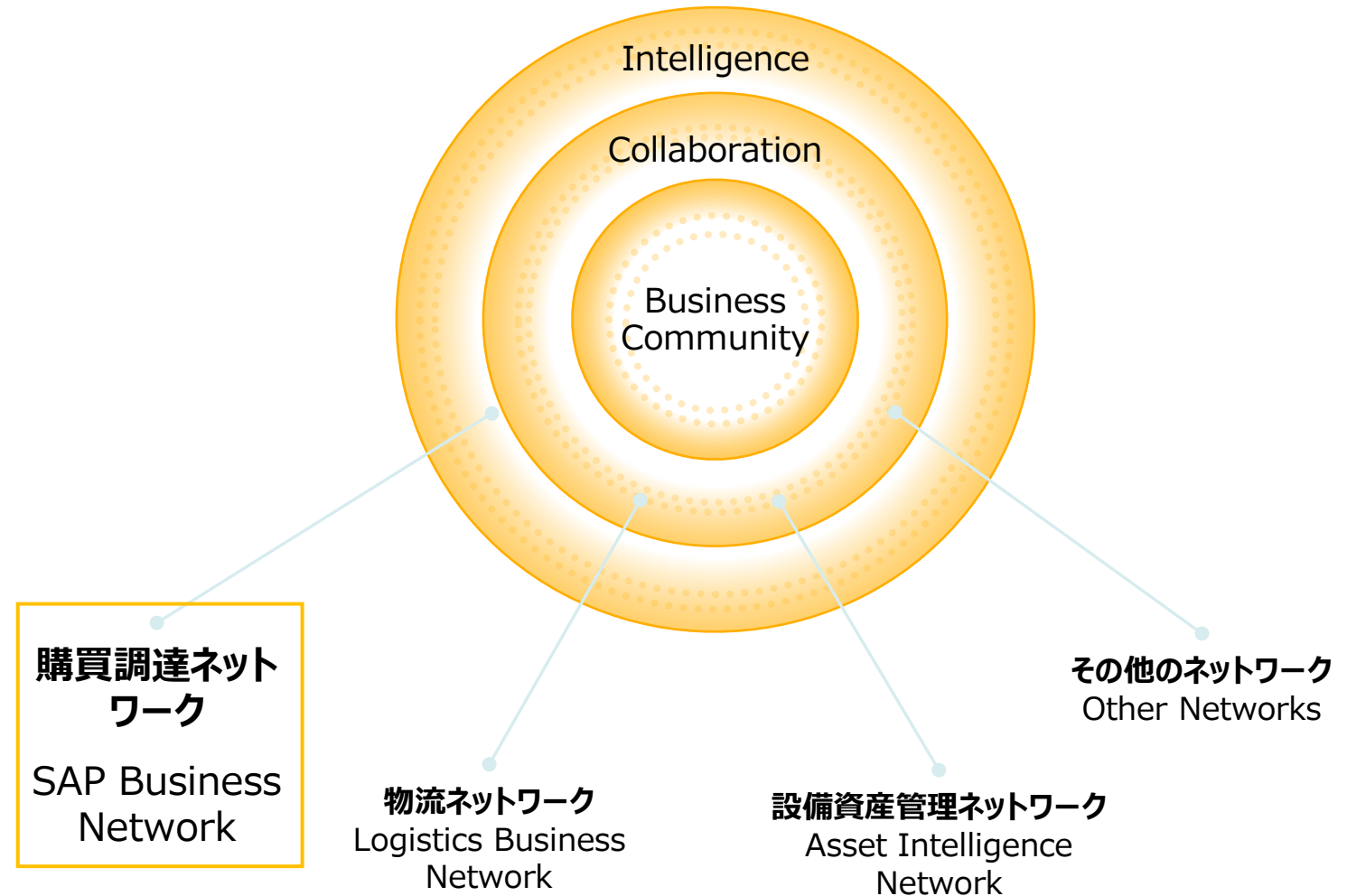
THK大分類	THK中分類	THK小分類	説明文
コーポレート サービス	人材派遣・ 業務委託	業務委託（製造）	製造業務の委託
		人材派遣（製造）	工業・製造業の臨時スタッフ
		人材派遣（IT技術）	プログラマー、技術サービスの臨時スタッフ
		人材派遣（事務）	事務作業の臨時スタッフ
	コンサルティング	コンサルティング（全般）	コンサルティング契約全般
	ビジネス・財 務サービス	オフィスサービス	メールセンター、コピーサービスの外部委託
		翻訳・通訳	外国語の翻訳に関連するサービス
		新聞図書・書籍費	新聞図書費
		保険	保険金・保険料の支払い、引受け
		法務サービス	外部の法律顧問、法律事務所、入国管理サービス、特許、パテント
		監査・会計サービス	監査サービス、税務・会計サービスと指導
		市場情報・信用調査	市場情報レポートの購入、法令調査
		その他ビジネス・財務サービス	他に分類できないビジネスサービス全般 会費、立替金、役員登記費、リファンド、コマーシャルペーパー
	人事サービス	教育研修（全般）	教育項目の詳細な情報がない場合に使用する
		リクルーティング	直接従業員を雇用するためのリテイナー、コンティンジェント、エグゼクティブ・サーチ会社
		その他人事サービス	他に分類できない人事サービス支出全般 ・予防接種、PCR検査 ・研究会費用 ・挨拶状 ・経費 ・社内報 ・投稿料 ・カウンセリング
		引越	従業員の国内外での転勤に伴うサービス（引越し、住居など）
健康診断		医療機関向けサービス、医療記録の検索	

- SAP Business Networkは、企業内だけではなく、企業をとりまくサプライヤや物流業者のような外部ステークホルダーとの連携を行えるソリューションです。

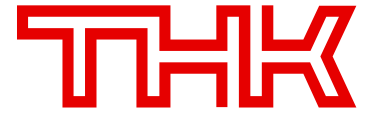
統合されたコラボレーティブで  
インテリジェントなネットワークの実現

グローバルなビジネスパートナーネットワーク  
ネットワーク全体のプロセスの連携

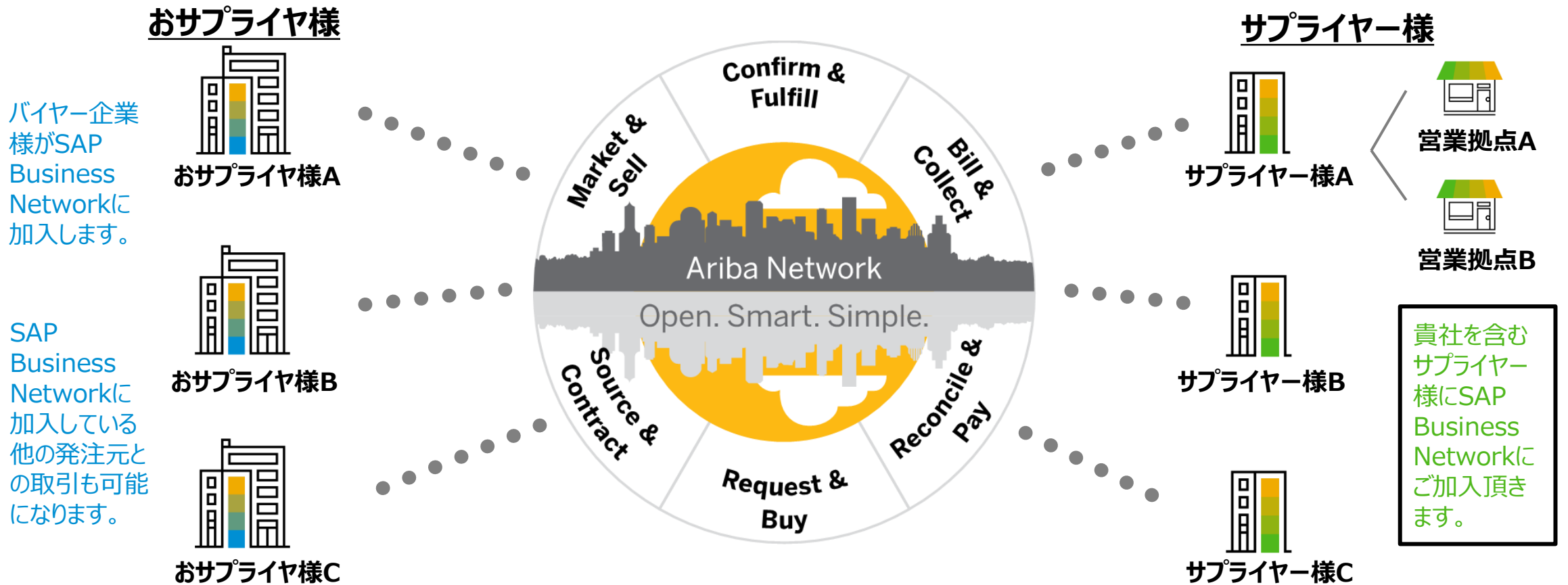
※2021年5月より、Ariba Network は SAP Business Network の一部になりました。画面や配信されるメール等にはいずれかの名称が表示されております。



# Aribaシステムの概要



- SAP Business Networkとは、サプライヤー様とTHKがインターネットを介して取引を行うことを可能にするSAP Aribaのサービスです。ご利用頂くには双方がアカウント登録をして、SAP Business Network上で取引関係を締結する必要があります。





- サプライヤ様にとってのメリットは下記の通りです。

購買意欲のある  
バイヤーを開拓

- 売り上げの増加
- 新規顧客の開拓
- 商機が広がる

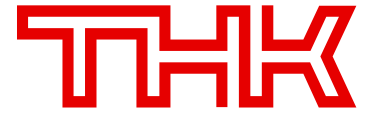
販売サイクルを加速

- 情報を見つけやすい
  - 取引内容の履歴が電子的に保存されるため、検索や参照が容易
- 最新の情報がすぐに反映される
  - 電子的に受け取った見積もりの状況をリアルタイムで確認可能
  - 効率的でセキュリティの高い電子商取引が実現

顧客維持率の向上

- 顧客維持率の増加
- 高い契約更新率を維持

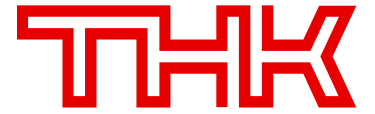
# Aribaを使用する事で生じるサプライヤ様業務の変化点①



- Ariba導入後、業務が下記内容にて変化いたします。

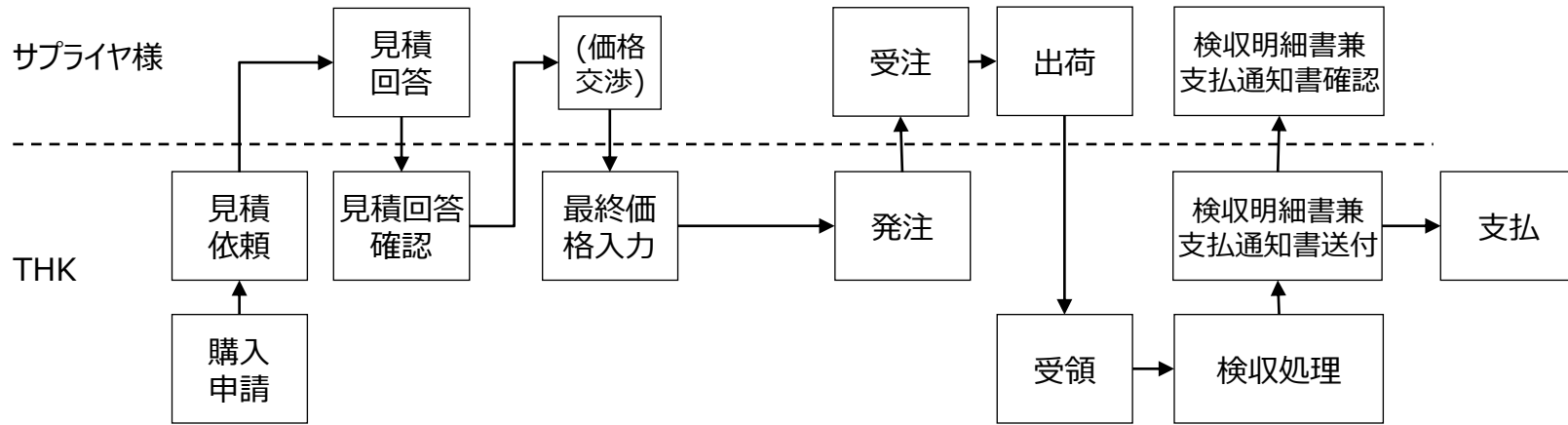
①各サプライヤ様による登録	サプライヤ様にて <b>SAP Business Networkへの登録を実施頂く</b> 必要があります
②Webでの業務	見積り対応、受発注対応、請求書発行対応等、 <b>すべてをAriba経由</b> で行います
③オーダー確認登録	受注していただいた際、 <b>オーダー確認の登録</b> が必要になります
④出荷通知	出荷した際にAribaで <b>出荷通知（納入予定日）</b> をしていただく必要があります
⑤請求情報の登録	出荷後、 <b>請求情報を登録する</b> 必要があります

# Aribaを使用する事で生じるサプライヤ様業務の変化点②



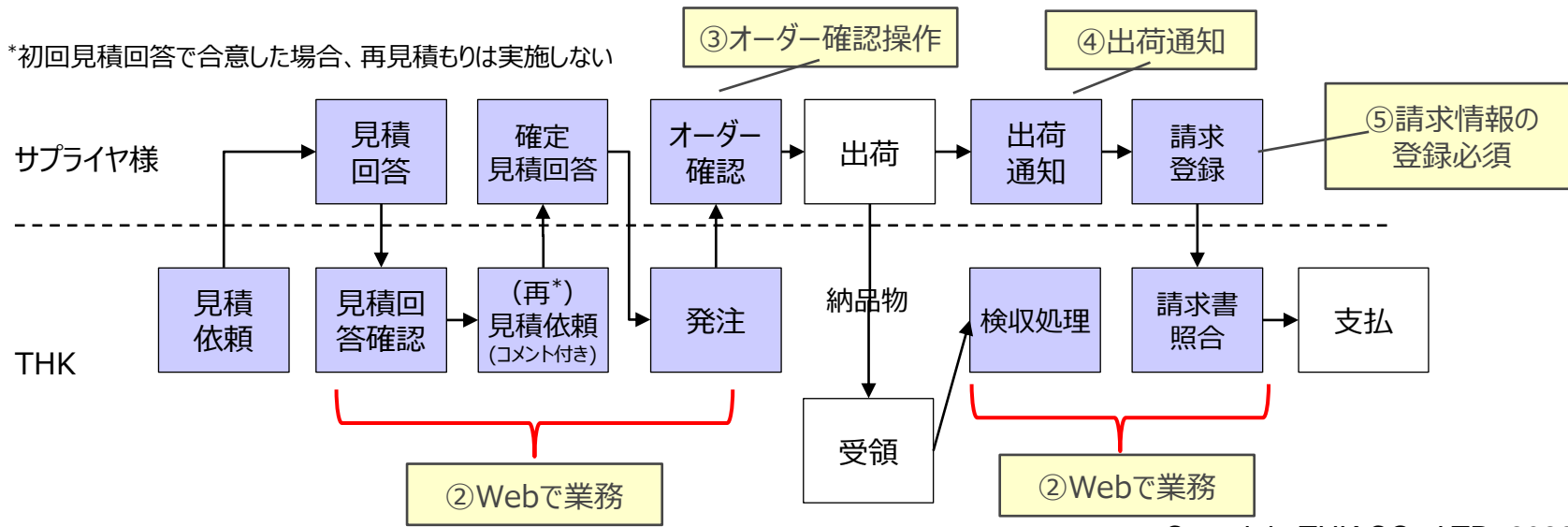
- 前項で示した変更点は、業務フロー上では下記の通りです。

変更前：現行フロー  
 オフライン(書面)とオンラインが混在。



①事前登録必須

変更後：Ariba導入  
 2023年1月以降  
 Ariba導入後  
 オンラインでの処理。



番号	よくある質問	回答案
1	<p>既存アカウントがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 同じアカウントを使用することは可能でしょうか？</li> <li>• 別にアカウントを作成することは可能でしょうか？</li> </ul>	<p>既存アカウントをお持ちの場合、同じアカウントをTHK向けに利用することも可能です。この場合は登録してあるANIDを<a href="#">お問い合わせフォーム</a>まで教えていただけますと幸いです。ただし、アカウントの種類は同じである必要があり、例えばEA対象のサプライヤー様は既存のアカウントもEAであることをご確認ください。</p> <p>ANIDは、13桁のIDとなります(AN+11桁の数字。例：AN12345678901)。</p> <p>別アカウントで運用を分けたい場合は、新たにアカウントを作成いただくことも可能です。</p>
2	<p>登録しようとしたが、「このユーザーは既に存在します。ほかのユーザー名を入力してください。」の表示が出て、先へ進めません。理由と対応を教えてください。</p>	<p>ユーザーが既に存在するのメッセージが表示される場合、ユーザー名に任意の値を入れていただければ登録を継続いただけます。</p> <p>但し、メールアドレスのような文字列(~@xx.xxx)である必要があります。</p> <p>原因として考えられるのは、すでに該当のメールアドレスでAribaのユーザー登録がなされている可能性があります。</p> <p>登録済みのAribaアカウントをご利用されたい場合は、該当のANIDをお知らせ下さい。(ANIDは、AN+11桁のID。例：AN12345678901)</p> <p>なお、ユーザー名の初期提案値はメールアドレスから自動で入力されていますが、メールアドレスと一致しない文字列でもユーザー名の登録は可能です。</p>
3	<p>今回のシステム変更に係り、費用負担はありますか。また、運用開始後は如何ですか。</p>	<p>EA（エンタープライズアカウント）ご利用のサプライヤー様は、当資料「サプライヤー様へのお願ひ事項_EAアカウント運営方針ご理解のお願い」のページをご確認ください。（必要負担はありません）</p> <p>SA（スタンダードアカウント）では、システム変更に関わる費用負担、運用開始後の費用負担はございません。ただし、EA（エンタープライズアカウント）へのアップグレードをされますと、課金が発生する可能性がありますのでご注意ください。</p>
4	<p>担当窓口を変えたいのですが、どうすればいいのでしょうか？</p>	<p>アカウント管理者の変更は、貴社にていつでも対応可能です。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 管理→ユーザーの順に選択します。</li> <li>2. [ユーザーの管理] をクリックします。</li> <li>3. [管理者] 役割の移譲先ユーザーのチェックボックスにチェックを付けます。</li> <li>4. アクション→管理者とするの順に選択します。[役割の割り当て] ページが開きます。</li> <li>5. 自分のアカウントの新しい役割を選択し、[割り当て] をクリックします。</li> </ol>
5	<p>通知先を複数名設定したいのですが、可能でしょうか？</p>	<p>Aribaへの登録の際は 1 法人につき 1 メールアドレスを指定していただき、そのメールアドレスへ登録についての情報が届きますので、登録を進めていただきます。</p> <p>Aribaに登録完了後、サプライヤー様にて 5 メールアドレスまで登録が可能です。(グループアドレスも可)</p> <p>登録完了までは 1 メールアドレスに情報が届きますが、完了後は 5 つまで登録可能です。</p>